

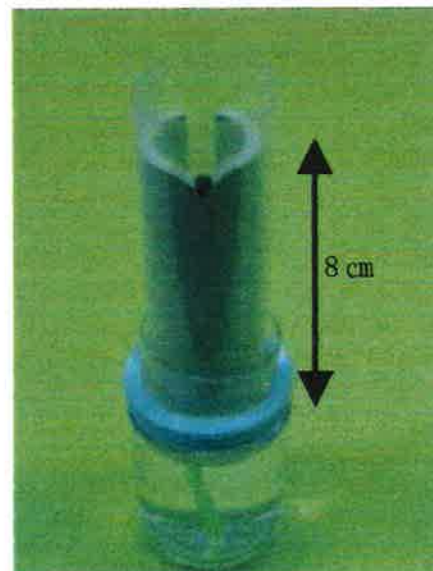
### 「セラミック栽培」独特の機能 置くだけでタネから芽が出る



タネを置いて9日目のアサガオ  
根が3cmほど伸びた

セラミック栽培を追求しているハイトカルチャ社は、このほど、円筒形のセラミックの上端に、タネを置くだけで発芽させ、その後、1カ月余で開花させる技術を開発しました。特殊な陶土を超高温で焼いて作ったセラミックは、微小な穴がたくさんあいており、そこに毛管力が働いて水を吸い上げます。だから、こんな驚くようなことができるわけです。この技術を応用して当社は商品化を急いでおり、4月から発売の予定です。

当社の研究で分かったのは、直径約3cmの円筒状セラミックを使い、高さ8cmの上端にタネを置いておくと、4日か5日後に芽が出て、根も1cmぐらい伸びます。セラミック



栽培実験スタート 高さ8cmの円筒セラミックの上端にタネを置く

が水分を保っているために、タネが生物的に動き始めるのです。

普通の部屋の中なので、気温は常温の20℃前後。さらに、そのまま栽培し、40日から50日たってから、花が咲き出しました。開花の時期はアサガオは短日植物で、日長時間が短くなると花芽が形成され開花が促進される性質があるため、もっと短期日に花が咲く可能性もあります。

円筒に割れ目をつけたのは、根をたくさん張らせて根の表面積を広げさせるため、植物を大きく成長させるのが狙いです。

いずれにしろ、アサガオを簡単に育てられるのです。タネから芽が出て、ツルが伸び、緑の葉を広げ、さらに花を咲かせてあてやかな雰囲気にする。しかも、土を使わないので室内は汚れずにすみます。水やりは朝晩するような必要はありません。容器も軽くすみます。

当社はさらに、アサガオに限らず、いろいろな花ものやハーブなどの栽培もできるように、いま、研究をかさね、マニュアルづくりを急いでいます。(詳しくは、当社ホームページ <http://www.ceragreen.com> をご覧ください。)



42日目  
ツルが伸びている



50日目  
3つ目の花が咲いた



商品イメージ図

お問合せ先



TEL 0774-46-1351

FAX 0774-48-1005

担当：岡本

<http://www.ceragreen.com/> e-mail [phyto@ceragreen.com](mailto:phyto@ceragreen.com)